

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2017
月刊

12月号

第324号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



かすみがうら市 福祉功労者表彰

平成29年度福祉功労者表彰

社会福祉法人滴翠会の各施設に勤務する職員への今年度の表彰は次の通りです。今後のご活躍を期待しております。誠におめでとうございます。

かすみがうら市表彰（地域貢献）

社会福祉法人 滴翠会

茨城県社会福祉協議会会長表彰

滴翠苑副施設長 安原 宏一

慈翠館ケアリダー 富田 寛子

明翠苑介護職員 坂場 由江

社会福祉法人滴翠会 永年勤続表彰

・勤続十五年

滴翠苑栄養士 高田恵美子

慈翠館生活指導員 横倉 匠美



消 火 訓 練

●養護老人ホーム
 てきすいえん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
 TEL〇二九九―五九―三六三一

総合防災訓練

12月5日、かすみがうら市消防署立ち合いで総合防災訓練を実施しました。避難訓練は、夜間に1階談話室で火災が発生したという設定で、職員2名が消防署への通報、避難誘導を行いました。実際も夜間は2名体制です。スムーズに避難誘導する事が重要です。非常ベルがなると、利用者も「火事だ、逃げろ」と大きな声を出して避難しました。その後は、消火器の使い方を学び消火訓練を行いました。

最後に消防署の方に総評を頂き、総合防災訓練は終了しました。

火災は起こらない環境を作る事が大切です。冬季はストーブを使うので火の管理を徹底していきます。また実際に起きてしまった際の対処を各職員が把握し利用者の安全を守っていく所存です。

座談会

滴翠苑では、月初めにその月の行事や健康管理上の注意等をお知らせするため、利用者からの意見や要望を聞くために座談会の場を設けています。

職員一同、滴翠苑でのより良い生活をして頂けるよう努めておりますが、実際に生活されている方ならではの意見を頂くことで更なる生活の質の向上に繋がります。例えば「トイレの流れが悪くなっている」等日頃使っていないけれどなかなか気付きにくい点や行事や食事についての要望もあり大変参考になっております。

出して頂いた意見は、職員側で検討を重ね利用者へ説明や改善をします。

気温も寒くなりましたが、利用者の健康管理に十分気を付け充実した生活を過ごして頂けるように努めていきます。



お 誕 生 会

お誕生会

11月28日に滴翠苑集会所で10月と11月生まれの方のお誕生会が行われ、10月生まれの方5名11月生まれの方4名がお祝いされました。

滴翠苑では2カ月に1回お誕生会を開き、その月の誕生者の方々の健康をお祝いしています。

今回のお誕生会は、魚釣りゲームと他の利用者の方にカラオケを披露して頂きました。魚釣りゲームは多く魚を釣った方上位3名にお菓子の景品をプレゼントということで皆さん真剣に取り組まれていました。カラオケは皆さんご自慢の歌声で会場を盛り上げて下さいました。最後に誕生者の皆さんで記念撮影を行いました。

誕生者の皆さんは楽しそうな様子が見受けられ、とても良い会になったと思います。

年末大掃除

滴翠苑では、12月に入ると年末大掃除ということで普段なかなか掃除の手が届かない所や細かい所を職員一丸となり大掃除していきます。

利用者の居室のタンスの裏、エアコンの内部、倉庫内の整理などを細かくやっていきたいと思っています。

カビや埃が原因でアレルギーを起こすという話を聞きます。徹底的に掃除や整理整頓を行い、病気になる環境を整えて新しい年を元気に迎えたいと思います。

＊職員研修・会議

給食研究会6ブロック合同研修会

11月29日

＊12月の行事

総合防災訓練

12月5日

クリスマス忘年会

12月18日

年末の辞

12月31日



うがいの励行

●救護施設
慈翠館じすいだより

石岡市半ノ木一―四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

感染症対策

文化祭が終わり、今年もいよいよ冬の季節が到来しました。今年も寒さが厳しい模様で、皆さんの衣類や施設の設備などの冬支度も進んでいます。

館内でも、時々体調不良を訴える方が出ており、感染症に対する備えが急務です。年間を通じ、手摺りやドアノブ、ホールの床や廊下の消毒を行い、食堂の椅子や床の方も利用者さんに協力していただいて、清潔を保てるようにしています。また、外出時にはマスクをしたり、帰館後や決まった時間にはうがいをする等のウイルス対策も行ってまいります。

そして、職員も普段からマスクを着用する、出勤前には検温や体調確認をする等外部から菌を持ち込まない様に注意をしています。感染症に負けず、今年の冬も乗り切って行きましょう。

関東地区救護施設協議会
職員研修

ケアワーカー 田中 祐平

11月14～16日の3日間、宇都宮市で開催されました第28回関東地区救護施設協議会職員研修に参加してきました。研修を通じ、自分の知識が少ない事を痛感しました。学ばせて頂いた内容として、「いたら有難い職員ではなく、いなくては困る職員になる。正しい事は皆わかっている。実行する事です。」という言葉が特に印象に残りました。正しいことを適切に実行していく事は容易ではありませんが、改めまして困っている方に対して力にならなければならぬと気持ちを再確認し、日々勉強や努力をしながら少しずつでも成長しなければならぬと感じました。

今回の研修を通じて、仕事に対する自信も頂きましたので、それを大切にし支援に努めて参りたいと思います。



鍋の日の食事風景

鍋の日

11月24日のお昼に鍋料理が提供されました。慈翠館では、寒い時期になると、昼食時に鍋の日があります。毎年恒例となっており、お鍋が好きな方からは「待っていました」と喜びの声が聞かれました。

今回のお鍋はちゃんこ鍋で、コンロに火をかけて具材が煮えるのを待ちました。具材は、ホタテにタラといった海鮮類に始まり、鶏肉やつみれなども加えて豆腐や白菜、ニラにえのき、長ねぎと盛りだくさんでした。ぐつぐつとおいしそうな音が鳴り始めて、鍋の蓋を開けると湯気と共においしそうな香りが食堂一杯に広がりました。器に取り分けると皆さん息で冷ましながらかも美味しそうに頬張っていました。締めめのうどんもあつという間にたいらげ、次回のお鍋が待ち遠そうな様子でした。

新任職員紹介

栄養士 廣瀬 聡子

(H29 9月採用)

9月の下旬より慈翠館に勤務させて頂いております栄養士の廣瀬と申します。名前は聡子と書いて、あきこと読みます。

出身は埼玉県で、四年ほど前に結婚して石岡に引っ越して来まして、自然の多い中で暮らす事にも馴染んできました。

至らない所が多く、ご迷惑を掛けてしまう事もあるかと思いますが、美味しい食事を提供できるよう頑張りたいと思います。

＊職員研修・会議

県社会福祉大会 11月8日
関東地区救護施設職員研修 11月14日～16日

＊12月の行事

クリスマス忘年会 12月19日
年末式 12月29日
大晦日 12月31日



鍋の日の食事風景

●特別養護老人ホーム
めいすいえん
明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一―
TEL 〇二九九―二三―九六二〇

鍋の日

11月22日は「鍋の日」ということで、皆さん一堂に会し昼食を楽しみました。今回は「キムチ鍋」でお鍋には、鶏団子、豚バラ、しいたけ、えのき、豆腐、大根、もやし、白菜などたくさん具材が煮込まれていました。

明翠苑では、その利用者様に合わせて食べやすいように調理員が工夫をして具材が切られています。テーブルにガスコンロが並べられ、調理員がお鍋を運ぶと、皆さん嬉しそうにまだか、まだかと言わんばかりにお鍋を見つめていました。

出来上がったキムチ鍋を職員が取り分けると、利用者様からは「美味しい」「皆で食べられて嬉しい」などの声が聞かれ、普段とは違う雰囲気でも和気あいあいと召し上がっていました。寒い日だったので、キムチ鍋を食べると体が温まったと話されていました。

今年を振り返って

今年も明翠苑では様々な行事を行い、利用者様が楽しく生活出来るよう支援してまいりました。

1月「年頭の辞」「新年会」・2月「節分」・3月「ひなまつり」「彼岸法要」・4月「お花見」「ぼたん祭り」・5月「花まつり」・「端午の節句」「ドライブ」・6月「合同総合防災訓練」・7月「夏まつり」・8月「施餓鬼法要」「かき氷まつり」・9月「長寿を祝う会」「彼岸法要」・10月「法人運動会」「慰霊祭」「いも煮会」11月「鍋の日」を行いました。

今年の「長寿を祝う会」では、37名の方がお祝いを受け、90歳以上の長寿者は、25名もいました。「法人運動会」では、接戦の末じゃんけんので紅組が勝ちました。

又、12月は「クリスマス会」を行う予定です。今年最後の行事の「クリスマス会」は、ガールスカウトとの交流を行う予定です。

利用者の皆様が楽しく過ごして頂けるようこれからも職員一同一生懸命支援してまいります。

ふあみり一通信

11月の出来事

11月3日 慈翠館の「文化祭」が行われ、市内の中学生によるブラスバンドの演奏を聴いたり、また、明翠苑の利用者が一生懸命作った作品も出展されていました。

11月8日 滴翠苑の「文化祭」が行われ、職員3名・利用者2名が参加し作品展示やお茶、祝賀パーティー、バザーを楽しみました。

11月9日 ふらんす亭喫茶が開かれ、好みの物を注文していました。一番人気は「ふかし芋」でした。

11月28日 ふらんす亭食事が開かれ、エビドリアセット、すき焼き風煮定食、タンメンセット、サンドウィッチセットの中から選んで召し上がって頂きました。

明翠苑ニュース

(11月分)

面会	50件	延99名来苑
外出	1件	外泊0件
ショートステイ	7名	延53日利用
ボランティア		
売店ボランティア	1名	1日来苑
研修		
ユニットリーダー研修		
		11月13~17日

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

感染症対策

今回は、施設の感染症対策について紹介したいと思います。

11月から3月までインフルエンザ、ノロウイルス等が流行することから、施設では感染症対策を徹底しております。

10月下旬よりインフルエンザ予防接種を全利用者・職員が受けたり、各部屋に加湿器を設置し湿度調節をしたり、年間を通じて手すりやドアノブ、食堂テーブル・床、廊下などの消毒も行い、いつも清潔を保っております。

職員も予防対策として、マスクの着用・出勤前の体温測定・手洗い・うがい・手指消毒をして行っております。受診などの外出時にも、マスク着用をして、外部からの菌を持ち込まないように注意して感染症の予防をしています。

正しい手洗いの仕方なども、勉強会を開いたりして感染予防に努めております。

ご家族の皆さんには、面会をご遠慮していただいたり、面会時間の短縮、マスクの着用・体温計測定・手指消毒などをお願いしています。

今年も引き続き職員一同気持ちを引き締めて感染症に注意し利用者の体調管理を行ってまいります。



クリスマスツリーの飾り付け

●デイサービスセンター
華翠会館だより

石岡市半ノ木一四八〇
 TEL〇二九九―三三一八二〇〇

利用者数 13名(男3名 女10名)
 慈翠館文化祭見学

今日は、慈翠館で行われた文化祭に、華翠会館からも出品した作品や、明翠苑・滴翠苑からも出品した作品を見学しに行きました。何日もかけて、個人で一生懸命制作したくだものちぎり絵と、みんなで力を合わせて制作した金魚鉢のちぎり絵の作品が飾られているのを見て、とても喜んでいました。最後に記念撮影をし、いい思い出になりました。

デイサービス日誌

11月3日(金)

利用者数 8名(男1名 女7名)
 レクリエーション 棒サッカー

今日は、2チームに分かれて、新聞紙で作った棒でビーチボールをサッカーボールの代わりにし、相手のゴールに入れ得点を競うゲームを行いました。負けず嫌いで夢中になってしまおう方、自分の前にボールが来てもあたふたしてしまう方、いろいろな方がいてとても楽しいゲームになりました。

デイサービス日誌

11月9日(木)

利用者数 11名(男2名 女9名)
 レクリエーション 折り紙・サンタクロース

来月12月のクリスマスに華翠会館に飾るクリスマスツリーにつける飾りのサンタクロースを、折り紙で折りました。職員がお手本を折り、それをよく見ながら「こうか? こっちはこう折るのか?」と皆さん真剣に折っていました。最後に顔を書き出来上がったサンタクロースをクリスマスツリーに飾りました。

デイサービス日誌

11月21日(火)

利用者数 11名(男4名 女7名)
 レクリエーション 洗濯物干しゲーム

今日は、洗濯物を洗濯バサミに干していくゲームを行いました。2チームに分かれ最初の人は洗濯物を干して、次の人は取り込んで、次は干してというように順番に行きます。女の方は主婦なので慣れた手つきで干したり取り込んだりしていきますが、男の方は洗濯なんてやったことがないと言いながらも楽しんでゲームを行っていました。

デイサービス日誌

11月29日(水)

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一―四八―一―
TEL 〇二九九―二三―九六三四

訪問系のサービス

みなさんは、訪問入浴というサービスをご存知ですか。

先日、そのサービスを行っている事業所の方と、お話しする機会がありました。

自宅のお風呂で入浴するのは難しい方などを対象に、自宅を訪問し、浴槽を設置し、入浴介助を行うというサービスです。

浴槽を積んだワゴン車のようなものを想像される方もいるかも知れませんが、こちらの事業所では、タタミ2畳分のスペースがあれば設置可能とのことです。大掛かりな設備の設置などは



不要ですので、プライバシーに一定の配慮がなされるものと推測されます。

また、買い物やお掃除などで、困りの方は、訪問介護というサービスを利用されるのも一つの方法です。訪問介護員の方が自宅を訪問し、その方の要望に合ったサービスを提供します。

訪問看護というサービスもあります。医師の指示に基づいて、看護師が定期

的に自宅を訪問し、体調確認や、服薬指導、身の回りの援助などを行うサービスです。この場合の大きなメリットは、医学的な観点から、利用者を観察するので、病気の早期発見や怪我の予防につながるという点が挙げられると思います。

石岡市には、このような訪問系のサービスを提供する事業所が多々あります。外出が困難な方でも、その人らしい、「自立的」または、「自律的」な生活を行うことは、可能であると考えます。

介護保険制度の理念の源泉である「その人らしい暮らし」を支援する為に、様々な社会資源を活用し、職責を全うしていきたいと思えます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

ケアマネジャー 岡野 貴

私の^{メニュー}MENU

☆はまぐりのバイヤベース (1人分 318kca)

はまぐりの鉄分、たんぱく質とトマトのビタミンCの相乗効果で各栄養素を効率よく摂取できます。

●材 料 (2人分)

はまぐり 6個 / ムール貝 4個 / いか 1/2ぱい / えび 4尾
 たら 1切 / オリーブ油 大さじ1/2
 にんにくみじん切り 小さじ2 / 白ワイン 大さじ2
 トマト水煮缶 小1缶 / 塩・こしょう 少々
 ※はまぐり砂出し用食塩水 (水1ℓ・塩30g)

●作り方

- ① はまぐり、ムール貝は殻をよく洗う。はまぐりはかぶる程度の薄い塩水につけて砂出しする。いかは内臓を取り除き輪切りにし、えびは殻をむき背わたを取りたらは一口大に切る。
- ② 鍋にオリーブ油を熱し、にんにくを炒め、はまぐり、ムール貝、白ワイン大さじ2を入れふたをして貝の口を開かせる。
- ③ ②にいか・えび・たらを入れ、つぶしたトマトの水煮を加えて煮込み、塩・こしょうで味を調える。

滴翠苑 管理栄養士 高田恵美子

今月のことば 31

はっく
白駒の隙を過ぐるが如し
 げき
 歲月の過ぎることは、白馬が壁の隙を走り去るように瞬時のことである。(莊氏)

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム	滴	翠	苑
救護施設	慈	翠	館
特別養護老人ホーム	明	翠	苑
ユニット型特別養護老人ホーム	明	翠	苑
ショートステイ施設	明	翠	苑
独立型デイサービスセンター	華	翠	会
明翠苑居宅介護支援センター	華	翠	会

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医療法人 高木 医院
 宗教法人 時宗 華園 寺



社会福祉法人 滴 翠 会 <http://tekisukai.or.jp/>